

ともに認め合い、輝いて生きるために

職場や家庭、学校、地域の姿を一部ご紹介します。皆さんの生活の中であるべき姿を考えてみましょう。

日置電機株式会社

女性向けキャリア研修や男性の育児休業の取得促進など、働きやすい職場づくりに力を入れています。育児・介護を中心に在宅勤務やフレックス勤務などの柔軟な働き方への取組が評価され、2020年に厚生労働省から子育てサポート企業として、「プラチナくるみん」、女性活躍推進企業として「えるぼし」の2つの認定を取得しています。上田市男女共同参画推進事業者表彰受賞(令和2年度)

春原さんご家族

夫(ソフトウェア開発業務マネージャ)、妻、長男(小学3年生)、二男(年少)の4人暮らし

育児休業の取得期間
平成31年2月～令和元年12月の11か月



写真左から、春原さん、中澤さん

職場・家庭の姿

女性も男性も、安心して働き続けられる職場づくりが進んでいます。あらゆる場面で男女の格差を解消し、一人ひとりの個性や能力を發揮できるようにしていきます。

誰もが安心して働き続けるために

育児休業を取得した春原さんにインタビュー

育児休業を取得したきっかけは?
二男を授かった時に育児休業の取得を考えました。長男には聴覚障害があるため、長野市のろう学校幼稚部に妻の送迎で通学していました。二男の妊娠を機に妻と話し合い、今後は長男の送迎が難しくなること、育児の負担が増えることから育児休業を取得することを決めました。

人事担当の中澤さんにインタビュー

会社の取り組み
育児・介護休業法の改正で10月から変更があった内容に関しては、対象の方だけではなく、周りの社員の理解を深めることも大事なので、社内報で制度について周知したり、人事担当者が朝礼時に各所属で説明をしています。これからも育児休業を取得しやすい環境づくりに取り組んでいきたいと思っています。

●本社の育児取得率(2018~2021年)
女性は100%。男性は、2018年に1.9%、2019年に14%、2020年に12.9%、2021年に26.7%。
男性の育児休業取得期間の平均は約2~3か月。

見えない家事・名もなき家事を知っていますか

家事というと主に「料理」「掃除」「洗濯」を思い浮かべるのではないのでしょうか。それ以外に、名前の付かない細かい家事を「見えない家事」「名もなき家事」と呼びます。各家庭でチェックしてみましょう。

料理	洗濯	掃除
妻 夫 他	妻 夫 他	妻 夫 他
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫の中身の整理	<input type="checkbox"/> 洗剤・柔軟剤の補充・交換	<input type="checkbox"/> ペットボトルのラベル剥ぎ
<input type="checkbox"/> 献立を考える	<input type="checkbox"/> 色物と白を分ける	<input type="checkbox"/> 排水口に詰まった髪の毛の掃除
<input type="checkbox"/> シンクの排水溝の処理	<input type="checkbox"/> 洗濯機の中の掃除	<input type="checkbox"/> ごみを集める・分ける
<input type="checkbox"/> 食前食後にテーブルを拭く	<input type="checkbox"/> 乾いたものを畳む	<input type="checkbox"/> 段ボールをつぶして捨てる

今回紹介したのは見えない家事・名もなき家事の一部です。家族の1人だけに負担が偏らないように、みんなで協力し合って生活していきましょう!

家族間での話し合いが大事
子どもの成長は早く、毎日のようにできることが増えていく時期に長い時間、一緒に過ごすことができると本当によかったです。妻は夫が育児休業を取ることで、分担して長男の送迎と二男の育児ができ嬉しかった」と言っていました。各家庭で事情は異なるので、家族でよく話し合っ決めていくことが大事だと思います。



誕生日を祝う様子

あなたは無意識に思いこみや偏見を持っていませんか?

~アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)の例~

- 「普通は〇〇だ」という言葉を使う
- 性別や世代、学歴などで相手を見る
- 性別で任せる仕事や役割を決めている
- 血液型を聞いて、相手の性格を想像することがある
- 「親が単身赴任中」と聞くと、「父親」を思い浮かべる
- DVと聞くと、被害者は女性だと思う

※アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の思い込み」などと表現されることもあります。過去の経験や見聞きしたことに影響を受けて自然に培われていくもので、誰にでもあるものです。

自分の思い込みや偏見に気付き、意識することが、男女共同参画社会への一歩です

なぜ男女共同参画が必要なの?
男女がお互いに尊重し合い、職場や家庭、地域、学校などあらゆる分野で、性別に関わらず、それぞれの個性や能力を發揮し、喜びや責任を分かち合うことをいいます。
「男性は仕事、女性は家庭」といったような性別による固定的な役割分担に基づく意識や習慣などの社会慣行は依然として根強く、男女間で不平等を感じている人が多くいます。
「男性だから」という理由で生き方や人生の選択肢が制限されてしまうことはあってはなりません。
性別に関わらず、自らの意思で個性や能力を發揮できることで、皆が夢や希望を実現しやすい社会となります。

男女共同参画とは?

男女がお互いに尊重し合い、職場や家庭、地域、学校などあらゆる分野で、性別に関わらず、それぞれの個性や能力を發揮し、喜びや責任を分かち合うことをいいます。

特集

十人十色 それぞれのカラー

十人十色とは、10人いれば10色の色がある、つまり、人はそれぞれの考えや好みがあるということです。上田市では、誰もが持っている個性や能力を活かして、自分らしく生きていくことができる社会を目指しています。

人権男女共生課
☎23・5245



数字で見る市民の意識調査(男女共同参画)

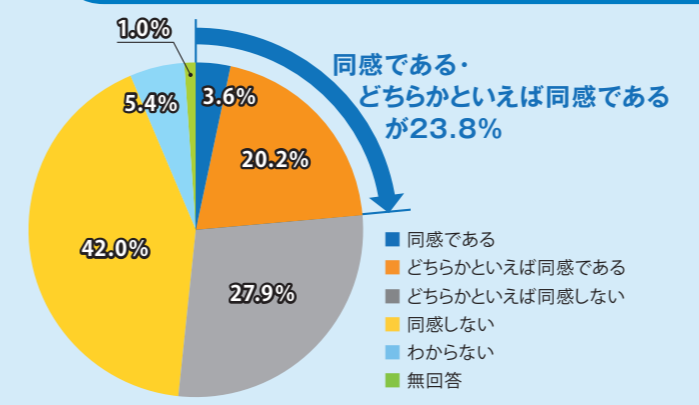
令和2年に市内在住の18歳以上の方から無作為に選んだ2,000人を対象に「男女共同参画社会に関する市民意識調査」を行いました。回答の一部をご紹介します。ご協力ありがとうございました。



市ホームページ

市民意識調査
の詳細は
こちら

「男性は仕事、女性は家庭・育児・介護」という性別によって役割を固定する考え方について、あなたの考えに近いものはどれですか。



69.9%(544人)の方が同感しない※
23.8%(185人)の方が同感である※
と回答。一定数の方(23.8%)は性別により役割を固定することに「同感である」でした。
※どちらかといえば同感しない・同感であるの回答も含む。

●男女別の回答では大きな差がみられます

	同感である (どちらかといえば含む)	同感しない (どちらかといえば含む)
男(総数338)	32.8%	59.2%
女(総数433)	16.8%	78.7%

※割合は、端数処理しているため回答率は100になりません。

性別によって役割を固定することは男女間の不平等となり、人生の選択肢を制限することにつながります。

育児・仕事をしながら、地域で活動

家事・育児・介護など、家族の一人だけが負担に感じてしまうことがないよう、性別に関わりなく、家族みんなで協力して分担していきましょ



写真左から林さん、宮下さん(代表)、王さん

子育て・家事・地域活動

「私たち五合サロンのメンバーは、それぞれに子どもがおり、共働きの方もいます。家庭では、仕事を終え早く家に帰った方が夕飯づくりをするなど役割を偏らせずに、育児・家事をお互いが協力しています」と話す五合サロンの代表の宮下さん。

親子の会話のきっかけに

五合サロンで開催した「魔法の夢ノートワークショップ」では、親子それぞれが、自分だけの好きがいつばい詰まった夢ノートを作りました。「親も夢ノートを作る参加型にしたいので、子どもの興味はどこに向いているのかを知るだけではなく、お父さん・お母さん自身が自分の好きなことを再確認できたと思います。参加者からは「家に帰って親子で話すきっかけになった」などの声があつて嬉しく話すと林さん。

※12月18日(日)には「一生お金に困らない子になるお年玉のもらい方」を開催します。詳細は15ページをご覧ください。

外国人と日本人が交流できる場をつくりたい

中国出身の宮下さん、王さんは、日本で生活を始めた頃、どこに相談していいのかわからなかったと話されました。その経験から「外国人と日本人が交流できる場があれば、外国から来た人たちの不安を解消でき、また、子どもにとっても、さまざまな国の方と関わることで視野を広げられる」と思っています。新型コロナウイルスが落ち着いたら計画していきたいです」とこれからの意気込みを話す宮下さん。



Facebook

五合サロン【活力あるまちづくり支援金事業活用団体】

今年から活動を開始した五合サロン。名前の由来は、皆で助け「合い」、認め「合い」、励まし「合い」、切磋琢磨し「合い」、高め「合う」の5つの「合」から。これまでに「子どもの自信につながる時間管理法のセミナー」「魔法の夢ノートワークショップ」を開催し、参加者から満足の声が届いています。イベント内容はFacebookで発信中(過去のイベント内容もご覧いただけます)。メールでもお問い合わせできます。☒ gogousalon@gmail.com

学校の姿

多様な生き方の選択

お互いの個性や能力を認め合い、それぞれの生き方を尊重する意識が育まれています。

生徒に寄りそう姿勢

市内の公立高校で、制服があるのは同校だけ。以前は女子はスカートにリボン、男子はネクタイ・スラックスの校則がありました。現在2年生の女子生徒の「男子と同じ制服を選びたい」という声があつたことになり、制服の見直しが始まりました。SDGsの目標の一つとして、ジェンダー平等を実現しようという項目があり、制服に対して、女子だから、男子だからといった固定観念にこだわらなければならないのか、生徒たちの気持ちに寄りそわなくてはいいのか、先生たちの間で、前向きに議論が交わされました。



SDGs 17の目標の一つ

今年度から学生服の校則を変更

全国的に制服の見直しが行われ、同校では今年度から男子・女子ともに指定の制服であれば、次のいずれかを自由に選択できる、ジェンダーレス化の取組を行いました。

- リボンまたはネクタイの着用
- スカートまたはスラックスの着用

演劇部では

演劇作品などを作るときには「学年や性別に関係なく、それぞれの感性を大切に、意見を交わしながら、お客さんに楽しんでもらいたい」という思いで日々真剣に稽古に励んでいる」と演劇部部長の佐藤さんは話されました。

丸子修学館(演劇部)

今年5月1日時点で男子生徒360人、女子生徒322人が通う市内の公立高校。写真の5人は演劇部。男子生徒1人、女子生徒4人。



練習稽古後の反省会(意見を出し合っている様子)



写真左から戸島さん、渡辺さん、森川さん、林さん、佐藤さん

いろいろな方と交流できる大切な場所

性別や世代を超えて皆が地域の活動に参加し、人と人の繋がりを深め、地域で支え合いながら、安心して暮らしていきましょ



人と人の繋がりが

吹き矢は3分以内に5本の矢を的に当てる競技。伊藤さんと小林さんは、この教室に約10年通い、伊藤さんは「体に無理のない範囲でできるスポーツなので楽しい」、小林さんは「吹き矢は呼吸法が大事なので、呼吸が少しも乱れるとうまくいかない奥が深いスポーツ」と吹き矢の魅力を話されました。手塚さんは「吹き矢をするときは、的と自分が向き合える時間なので自分に合っていると話されました。



写真左から清水さん(会長)、伊藤さん、中嶋さん(理学博士)、小林さん、手塚さん(公認指導員)

スポーツウェルネス吹矢教室

今年で14年目を迎え、現在、男女20人(男10人、女10人)が在籍。いろいろな世代が分け隔てなく交流できる吹き矢教室。活動日は第2・4木曜日の午前中。場所は市民プラザ・ゆう。会費は月1,000円。参加はどなたでもOK!参加希望の方は人権男女共生課までお問い合わせください。

通う理由は吹き矢だけではない!

教室の開催時間の後半では、理学博士である中嶋さんが健康面の講座を開催しています。今回は、認知症予防の話や、参加者はメモをとり、質問をして理解を深めていました。中嶋さんの講義を聴くために教室に通う方もいらっしゃるほど。それぞれの価値観の中で、交流を楽しんでいました。

それぞれの生き方が大事

中嶋さんは、「子どもが就職したりして、子育てから離れたら、一人ひとりの生き方が大事だと思います」と話されました。

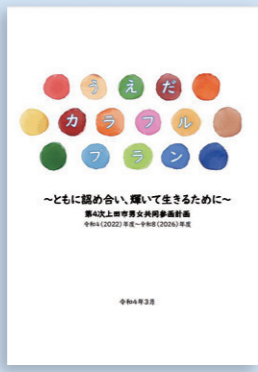


うえだカラフルプラン

今年3月に第4次上田市男女共同参画計画を策定しました。すべての人に関係する「男女共同参画」に親しみをもってもらえるよう「誰もが持っている個性や能力(それぞれのカラー)を活かして、自分らしく生きられる社会を目指そう」という思いを込めて『うえだカラフルプラン』という愛称になりました。詳細は市ホームページをご覧ください。



市ホームページ



毎年11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

夫・パートナーからの暴力、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するものです。今年度は「性暴力を、なくそう」がテーマです。



“性暴力はあってはならない”
“性暴力は一つあるだけでも多すぎる”という認識を社会全体に広げていきましょう。

▶パープルリボン
女性に対する暴力のない世界を望む気持ちを表す運動のシンボルとして、今では世界中に広がっています。



目指すべき姿に向けて

性別に基づく固定的な考え方や無意識の思い込みを持つと、自分身や周りの人の可能性を制限してしまいます。誰もが個性や能力を發揮できるように、お互いを尊重し、助け合いながら生活をしましょう。